

□■感染症情報(H29年第19週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
□■

●トピックス

◆流行性角結膜炎について

県において、1定点あたり第19週1.18(国0.91)、第20週1.59(国0.82)と県において全国及び昨年度の同時期と比較して高めで推移しているため、注意が必要です。

特に、ひたちなか保健所管内で10.00と突出して高いため注意が必要です。

※銚田保健所管内には、眼科定点がないので県・国の流行状況の報告となります。

【流行性角結膜炎】

https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/ryuukousei_1.pdf

◆県内における「つつが虫病」の発生について

茨城県内において、「つつが虫病」の発生がありました。好発時期ではありませんが、注意が必要です。

<つつが虫病>

- ・病原体：つつが虫病リケッチェア
- ・潜伏期間：5～14日
- ・感染経路：つつが虫病リケッチェアを保有するダニに吸着され感染する。
- ・症状：主要3徴候(発熱、刺し口、発疹)多くの患者に見られる。

その他に、倦怠感や頭痛、リンパ節主張などの症状が出現する。

- ・好発時期：秋～初冬

《予防のポイント》

『ダニに刺されないようにすることが大切です』

- ・草むらや藪など、ダニが多く生息する場所おに入る場合は、長袖長ズボンなど、肌の露出を少なくする。

《対処方法》

- ・ダニに咬まれたら、無理に引き抜こうとせず、医療機関で処置（ダニの除去、洗浄など）をしてもらう。
- ・ダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱などの症状が認められた場合は、医療機関で診察を受ける。

【ダニ媒介感染症～つつが虫病～】

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201612-tsutsugamushi.html>

◆エボラ出血熱に係る注意喚起について（H29年5月13日）

H29年5月13日に世界保健機関（WHO）より、コンゴ民主共和国バ・ズエレ州においてエボラ出血熱が発生したと発表されました。

現在、現地調査のためWHO等から専門家チームが派遣されています。

関係者の皆様においては、院内感染対策の確認を再度お願いいたします。

【エボラ出血熱に係る注喚起について（H29年5月13日）】

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000164712.pdf>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

(第20週 5月15日～5月21日)
数累計)

(2017年第20週までの報告

結核	4件 (鉾田 0件, 他 4件)	県	182件,	全国	8109件
つつが虫病	1件 (水戸)	県	1件,	全国	66件
レジオネラ症	2件 (水戸・土浦)	県	17件,	全国	441件
急性脳炎	1件 (潮来)	県	14件,	全国	298件
劇症型溶血性 レンサ球菌咽頭炎	1件 (つくば)	県	4件,	全国	229件
梅毒	1件 (竜ヶ崎)	県	13件,	全国	1847件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp [TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク

【事務局】

土浦協同病院

|

なめがた地域医療センター		茨城県銚田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		銚田市銚田 1367-3
TEL:0299-56-0600		TEL:0291-33-2158
FAX:0299-374111		FAX:0291-33-3136
